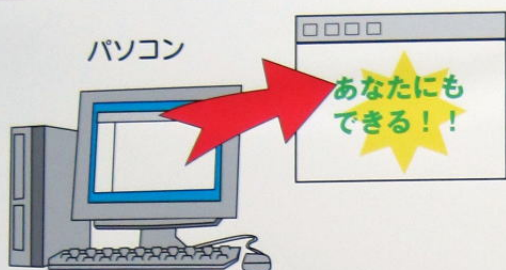


ネットで広がるマルチ商法

パソコンや携帯電話の急激な普及で学生や20代の若者を中心にインターネットを利用したマルチ商法が急増しています。



「インターネットで仕事をはじめよう」というホームページで、健康食品や化粧品を紹介するビジネスでお金が儲かるというが、本当でしょうか？



「誰にでも簡単に楽しくできる仕事がある」というメールが届いて説明会に参加しました。健康器具を紹介すればボーナスが入るという仕事ですが、その前に自分で使ってみなければわからないといわれ1台購入しました。でも、思ったように友人も誘えずローンの支払いも出来ません。どうしたらいいか困っています。

インターネットでは、瞬時に多くの情報を発信することが可能です。そのためマルチ商法の個人会員がホームページやメールを利用して会員の獲得を狙うと、口コミに比べて飛躍的に被害が拡大します。

被害の防止策は、一人ひとりの消費者が、うまい話に乗らないように注意することが必要です。



マルチ商法とは？

商品代金や登録料などを支払って販売組織に参加し、その後、新たに参加者を獲得して商品やサービスなどを販売すれば、報奨金(ボーナス)が得られる取引のこと。